

平成 29 年度 臨時総会議案書

日 時 平成 30 年 3 月 21 日 (水) 13:00～

場 所 兵庫県臨床検査技師会 研修センター



公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

平成 29 年度 臨時総会

【次 第】

1. 開会の辞

1. 議長選出

1. 書記任命

1. 会長挨拶

1. 資格審査

1. 議案審議

(1) 第 1 号議案

平成 30 年度事業計画の承認について

(2) 第 2 号議案

平成 30 年度予算及び「平成 30 年度資金調達及び

設備投資の見込みを記載した書類」の承認について

1. 閉会の辞

目 次

はじめに	3
------	---

【第1号議案】

平成30年度事業計画書

I 事業推進

1. 公益目的事業（1）	4
--------------	---

公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業。

2. 公益目的事業（2）	4
--------------	---

臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業。

3. 公益目的事業（3）	5
--------------	---

学術及び技術の振興を目的とする事業。

II 組織活動

1. 共益事業（他1）	6
-------------	---

会員の資質を向上させる事業。

2. 広報事業（他2）	7
-------------	---

会員に有益な情報提供する事業。

III 法人事務局

1. 総務部	8
--------	---

公益社団法人として事務を円滑に進めることができる環境を整備する。

各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。

2. 経理部	8
--------	---

【第2号議案】

平成30年度予算及び

「平成30年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」	9
-------------------------------	---

□ はじめに □

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会は、臨床検査を通して県民に良質な医療を提供することをモットーとしています。そのために公益事業に重点を置いた事業展開を行います。会員の学術、技術レベルの向上を図るとともに臨床検査に関する情報はわかりやすく県民に広報します。

超高齢化社会の到来により、疾病構造の変化が見られるとともに、地域包括ケアシステムが進む中、医療体制も在宅医療への移行や病院の機能分化が図られようとしています。その中では現在の職種の領域を超えたチーム医療が必要との声も聴かれます。この医療改革の中で患者さんにより良い臨床検査を含めた医療を提供するため、日臨技の事業活動に符合しながら、これらの変革に対応すべく発展しなければなりません。

平成 30 年度の事業計画・予算については、基本的に平成 29 年度の事業を継承するものです。会員の学術の向上は必須条件ですので、昨年度、多くの会員が参加していただいた兵庫県医学検査学会の発展やハンズオンセミナーの充実、WEB を利用したサテライト研修会の充実を図りたいと考えています。

事業は 3 つの公益目的事業（衛生思想向上事業、精度管理事業、学術事業）と 2 つの共益事業（会員資質向上事業、広報事業）、法人事務局事業に大別し、それぞれの事業計画案及び予算案を提示します。

- 事業推進は公益目的事業の 3 事業を行う。
 1. 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を行う。
 2. 臨床検査の標準化の推進、並びに精度管理調査及び指導を行う。
 3. 学術及び技術の振興を行う。
- 組織活動は共益事業の 2 事業を行う。
 1. 会員の交流、連携強化のため会員資質向上事業活動を行う。
 2. 県民・会員への情報提供を図り、活動の推進を促す。
- 法人事務局は、総務部と経理部からなり、会員管理及び法人に関する所掌事務と会計事務を行う。

【第1号議案 平成30年度事業計画書について】

I 事業推進

1. 公益目的事業（1）

公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業

1. 事業目的

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報を提供し、疾病予防への関心を高め、健康診断の受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的とする。

2. 事業内容

1) 公益事業として

「目的が達成できる場所で実施する」ことをイメージし、さまざまな行事と歩調をあわせて実施を前提に企画する。また、事前に活動予定をホームページ等で告知し、多くの方に関心を持って頂けるようにする。

- (1) 子宮がん予防啓発活動（4月）
- (2) 検査と健康展（全国検査と健康展にあわせる）（10月）
- (3) 一般の方を対象にした臨床検査啓発活動及び、HIV・性感染症予防啓発活動（11月）
- (4) 高校生を対象にしたHIV・性感染症予防啓発講演会（1月）

2) 渉外部として

県内医療職関連団体との連携強化を行い、同じ医療職従事者間で情報交換を行うと共に、合同研修会・イベントを通して一般市民の方々に臨床検査技師を知っていただく活動を行っていく。また、がん検査に対する情報提供や国の認知症施策推進総合戦略に対応すべく臨床検査技師のための認知症対応力向上講習会事業を行う。

- (1) 兵庫県医療職団体協議会合同研修会の開催
- (2) 兵庫県看護協会主催イベント参画（看護の日・看護フェア）
- (3) 兵庫県がん連携協議会「がん検査セミナー」開催
- (4) 認知症対応力向上講習会B開催

3. 財源等

検査と健康展は当会と一般社団法人日本臨床衛生検査技師会（日臨技）の主催で実施し、収入は日臨技への申請で対応する予定である。その他の事業は正会員および賛助会員から得られた会費、参加費、他の団体からの助成金、及び一般寄付金等を財源とする。

2. 公益目的事業（2）

臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業

1. 事業目的

精度管理事業をとおして、兵庫県下における臨床検査データの信頼性を維持管理するとともに、標準化、共有化を図り、県民に信頼性の高い検査値を提供することを目的とする。

2. 事業内容

1) 精度管理調査事業

県医師会との協働事業として臨床検査値の標準化、共有化を目的に県内の医療機関を対象として精度管理調査を実施する。また、許容外施設に対しては文書による通知や改善提案を行い、改善の一助とする。

2) 精度保証施設認証制度の普及活動

標準化され精度が十分保証されていると評価できる施設に対し、精度保証施設として認証し、安心と信頼の可視化を目指して本制度の普及活動に努める。

3) JCCLS 共用基準範囲の普及・啓発

医療機関の機能分担と地域医療連携（病病・病診連携）が推進されるなか、臨床検査情報を正確かつ有効に利用するため、検査結果の共有化とともにその判断基準の統一が必要であり、JCCLS より提唱された共用基準範囲の普及・啓発に努める。

3. 財源等

事業参加費、他の団体からの助成金、正会員および賛助会員から得られた会費、及び一般寄付金等を財源とする。

3. 公益目的事業（3）

学術及び技術の振興を目的とする事業

1. 事業目的

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。それら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応し、臨床検査技師・医療関連職種の資質を向上させるため、専門分野ごとに数多くの講習会や研修会、技能習得のための実習会を開催する。

2. 事業内容

1) 臨床検査技師を対象とするもの

(1) 各研修会を通じ人材育成を推進する。

- ・日臨技生涯教育を効率的に習得できる研修会およびさまざまな認定資格を意識した研修会を推進する。
- ・総合的な検査情報を提供でき、検査説明ができる臨床検査技師育成を目指し、講習会や合同研修会、部門研修会の充実を推進する。
- ・基礎課程および専門課程がバランスよく習得できる研修会の開催、合同研修会・部門研修会の推進、実習を取り入れた研修会の充実を行う。
- ・広報部と連携し、遠隔地でもネット回線を利用して同時に研修会を受けられるサテライト研修会の準備をすすめる。

(2) 会員・理事・研究班の情報共有の充実を目指した学術部会を開催する。

- ・学術部会等の連絡会議の開催を行い、相互の連携を強化させる。

(3) 学術部と組織部を中心に兵庫県医学検査学会を開催する。

2) 他職種医療従事者を対象とするもの

- ・チーム医療推進・総合医療に係る教育、チーム医療や付随する業務等での総合医療教育を行う組織づくりへの参画を行う。
- ・他職種を講師に迎えた医療セミナーの実施やグローバルなセミナー企画・開催等を行う。

3. 財源等

正会員および賛助会員から得られた会費、参加費、他の団体からの助成金、及び一般寄付金等を財源とする。

II 組織活動

1. 共益事業（他1）

会員の資質を向上させる事業

1. 事業目的

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに、行政、関係団体等と共に協調・連携強化を図り、臨床検査技師の制度改革や待遇の改善などの実態調査の実施を行う。また、医療職間の業務に付随する事項の洗い直しなどを行い、医療の安全性をより高めるための活動や患者を支える医療を支援する活動を行う。

2. 事業内容

1) 地区研修会の開催と共に各施設責任者との意見交換を図る。

【丹但地区】

- ・平成30年度丹但地区施設責任者連絡者会議
- ・第39回 丹但地区研修会、市民公開講座
- ・第13回 丹但地区学術組織合同研修会
- ・第40回 丹但地区研修会 打ち合わせ

【西播地区】

- ・第36回 西播地区研究発表会、第8回医療公開講座
- ・施設責任者・連絡者会議
- ・西播地区役員会議
- ・西播地区研修会

【東播地区】

- ・第1回東播地区ナイトセミナー
- ・第2回東播地区ナイトセミナー
- ・平成30年度施設責任者連絡者会
- ・第28回東播地区検査研修会

【神戸・阪神地区】

- ・阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

- 2) 新人の会員向け新人会員研修会の実施、施設交流会（新入会員歓迎会）の開催を行う。
- 3) 広報誌を利用した求人案内の掲載を随時行う。

3. 実施場所

研修センター及び地域会議施設等を使用する。

4. 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの負担金、助成金、一般寄付金等を財源とする。

2. 広報事業（他2）

広報部は、兵庫県臨床検査技師会（兵臨技）の活動内容を会員および一般市民の皆様にはわかりやすくお伝えするため、定期機関紙『会報 HYOGO JOURNAL』『HYOGO ニュース』等の各種広報媒体の特性を活かして情報提供するとともに、効果的・効率的な啓発活動を推進する。

臨床検査情報センターはホームページを通じて、会員の皆様には医療および検査技術の向上に寄与できるように、学術・技師会活動、賛助会員施設などの情報を速やかに提供する。一般市民の皆様には臨床検査技師の仕事について理解していただくために、市民公開講座等を通して技師会活動情報を公開する。また新しい形の研修会として、ネット回線を利用して遠隔地でも同時に研修会を受けられるサテライト研修会を実現できるように努める。

さらに当会の有意義な情報を発信するだけでなく、各部局と協働しながら取材活動を行い、積極的かつ機動的に情報などを収集し、施設および会員相互交流ができるように努める。

【広報部・臨床検査情報センター】

1. 「会報 HYOGO JOURNAL」について

- ・年頭所感、前年度の各部局活動報告等をまとめ、「新春号」として2月頃に発刊する。

2. 「HYOGO ニュース」について

- ・各部局の事業計画・報告、今後の活動内容、研修会お知らせや報告、求人情報等をコンパクトに編集し発刊する。
- ・積極的に取材活動を行い、会員に有用な情報などを収集する。

3. ホームページについて

- ・全会員が最新の活動情報を効果的に共有化できるようにするとともに、一般市民の方々には技師会の最新の活動状況、刻々と変化する医療や臨床検査を理解していただくための情報提供を担う。

4. サテライト研修会について

- ・遠隔地でもネット回線を利用して同時に研修会を受けられるサテライト研修会が実現するように努める。

Ⅲ 法人事務局

1. 総務部

公益社団法人として事務手続きを円滑に進めることができる環境を整備する。また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。

1. 行政・関連団体等との対応

関係省庁からの情報は「HYOGO ニュース」、兵臨技ホームページや電子メールを通じて速やかに会員へ広報する。行政から依頼された委員委嘱については積極的に対応する。（兵庫県及び各市への精度管理専門委員の派遣、健康ひょうご 21 県民運動推進員の派遣等）また、兵庫県医師会臨床検査データ標準化協議会へ委員を派遣し、当会精度管理調査事業との連携を図り臨床検査データの標準化を推し進める。日臨技、日臨技近畿支部、都道府県技師会等、関連団体の情報を集約し適宜会員へ広報する。さらに叙勲候補者、県功労賞などの推薦を行う。

2. 総会の開催

定款に基づき定時総会を事業年度終了後 3 ヶ月以内に開催する。

3. 理事会・常務理事会の開催

定例会議は原則、以下の要領で開催する。

理 事 会：偶数月の土曜日

常務理事会：奇数月の土曜日

4. 事務作業の迅速化・簡素化

常用文書等のテンプレート化と、それらを Web から常時利用できる環境の整備。

2. 経理部

予算執行・財務管理は厳格に行い、事業運営を円滑に推進する。

詳細は第 2 号議案 平成 30 年度予算（案）に記載する。

【第 2 号議案 平成 30 年度予算及びその他の付随事項について】

1. 平成 30 年度予算案

2. 「平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」

当会は、公益社団法人の監督官庁である兵庫県に「平成 30 年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」を下記のとおり、兵庫県に提出する。

<以下記載する事項>

兵庫県知事 井戸 敏三 様

事業年度 自 平成 30 年 4 月 1 日 法人コード A009122

至 平成 31 年 3 月 31 日 法人名 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定 なし

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定 なし

平成30年度 公益社団法人兵庫県臨床検査技師会
予 算 書 (案)

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(収入の部)

(単位:円 △は減額)

勘定科目	30年度予算額	29年度予算額	増 減	備 考
大科目 中科目				
1. 受 取 会 費	14,780,000	14,250,000	530,000	
正 会 員 受 取 会 費	11,580,000	11,000,000	580,000	2316人
賛 助 会 費 受 取 会 費	3,200,000	3,250,000	△ 50,000	64口
2. 事 業 収 益	7,285,000	6,420,000	865,000	
精 度 管 理 事 業	3,500,000	3,500,000	0	
学 術 事 業	2,435,000	1,600,000	835,000	医学検査学会、研修会参加費
会 員 資 質 向 上 事 業	750,000	720,000	30,000	地区研修会参加費
広 報 事 業	550,000	550,000	0	会報, HYOGOニュース, パナー広告等
衛 生 思 想 向 上 事 業	50,000	50,000	0	
3. 受 託 収 益	880,000	880,000	0	
事 務 手 数 料	40,000	40,000	0	ノバリ(損害賠償保険)手数料
日 臨 技 受 託 金	40,000	40,000	0	
兵 庫 県 医 師 会	800,000	800,000	0	精度管理
4. 助 成 金 収 益	1,100,000	1,100,000	0	
日 臨 技 助 成 金	1,100,000	1,100,000	0	生涯教育、検査と健康展、標準化
5. 受 取 寄 附 金	50,000	100,000	△ 50,000	
受 取 寄 付 金	50,000	100,000	△ 50,000	賛助分含む
6. 雑 収 益	8,000	8,000	0	
受 取 利 息	3,000	1,000	2,000	銀行利息
雑 収 益	5,000	7,000	△ 2,000	メディカルオンライン
当 期 収 益 合 計 (A)	24,103,000	22,758,000	1,345,000	
前 年 度 繰 越 額	0	0	0	
収 益 計 (B)	24,103,000	22,758,000	1,345,000	

(支出の部)

1. 公益目的事業会計支出

大科目	中科目	30年度予算額	29年度予算額	増減	衛生思想向上事業(公1)			精度管理事業(公2)			学術事業(公3)		
					30年度予算	29年度予算	増減	30年度予算	29年度予算	増減	30年度予算	29年度予算	増減
事業費支出合計		15,160,000	14,760,000	400,000	3,000,000	3,090,000	△ 90,000	5,520,000	5,250,000	270,000	6,640,000	6,420,000	220,000
事業費	給料手当	1,360,000	1,360,000	0	450,000	450,000	0	500,000	500,000	0	410,000	410,000	0
	臨時雇賃金	1,330,000	1,370,000	△ 40,000	480,000	480,000	0	400,000	440,000	△ 40,000	450,000	450,000	0
	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福利厚生費	540,000	540,000	0	200,000	200,000	0	140,000	140,000	0	200,000	200,000	0
	会議費	600,000	500,000	100,000	100,000	100,000	0	50,000	50,000	0	450,000	350,000	100,000
	旅費交通費	2,260,000	1,930,000	330,000	410,000	430,000	△ 20,000	550,000	400,000	150,000	1,300,000	1,100,000	200,000
	通信運搬費	360,000	310,000	50,000	30,000	40,000	△ 10,000	300,000	250,000	50,000	30,000	20,000	10,000
	消耗什器備品費	150,000	150,000	0	0	0	0	50,000	50,000	0	100,000	100,000	0
	消耗品費	2,940,000	3,250,000	△ 310,000	180,000	200,000	△ 20,000	2,200,000	2,200,000	0	560,000	850,000	△ 290,000
	修繕費	50,000	50,000	0	0	0	0	30,000	30,000	0	20,000	20,000	0
	筆耕印刷費	938,000	650,000	288,000	60,000	100,000	△ 40,000	600,000	500,000	100,000	278,000	50,000	228,000
	光熱水料費	250,000	250,000	0	50,000	50,000	0	70,000	70,000	0	130,000	130,000	0
	調査費	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	0
	賃借料	3,080,000	3,080,000	0	830,000	830,000	0	430,000	430,000	0	1,820,000	1,820,000	0
	保険料	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0
	諸謝金	930,000	970,000	△ 40,000	90,000	100,000	△ 10,000	40,000	30,000	10,000	800,000	840,000	△ 40,000
	諸会費	30,000	30,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0	20,000	20,000	0
	負担金	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
表彰制度運営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保守料	220,000	220,000	0	20,000	20,000	0	150,000	150,000	0	50,000	50,000	0	
雑費	52,000	30,000	22,000	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0	22,000	10,000	12,000	

2. 共益事業会計支出

大科目	中科目	30年度予算額	29年度予算額	増減	会員資質向上事業(他1)			広報事業(他2)		
					30年度予算	29年度予算	増減	30年度予算	29年度予算	増減
事業費支出合計		6,133,000	5,443,000	690,000	2,510,000	2,220,000	290,000	3,623,000	3,223,000	400,000
事業費	給料手当	420,000	420,000	0	200,000	200,000	0	220,000	220,000	0
	臨時雇賃金	350,000	350,000	0	200,000	200,000	0	150,000	150,000	0
	退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福利厚生費	160,000	160,000	0	100,000	100,000	0	60,000	60,000	0
	会議費	550,000	600,000	△ 50,000	400,000	450,000	△ 50,000	150,000	150,000	0
	旅費交通費	320,000	270,000	50,000	200,000	150,000	50,000	120,000	120,000	0
	通信運搬費	810,000	810,000	0	10,000	10,000	0	800,000	800,000	0
	消耗什器備品費	73,000	73,000	0	0	0	0	73,000	73,000	0
	消耗品費	690,000	220,000	470,000	340,000	70,000	270,000	350,000	150,000	200,000
	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	筆耕印刷費	1,600,000	1,400,000	200,000	100,000	100,000	0	1,500,000	1,300,000	200,000
	光熱水料費	90,000	90,000	0	50,000	50,000	0	40,000	40,000	0
	調査費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0
	賃借料	750,000	750,000	0	600,000	600,000	0	150,000	150,000	0
	保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸謝金	70,000	60,000	10,000	70,000	60,000	10,000	0	0	0
	諸会費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	表彰制度運営費	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0	0	0	0
	委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
保守料	20,000	20,000	0	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0	
雑費	10,000	0	10,000	10,000	0	10,000	0	0	0	

3. 法人会計支出

大科目	中科目	30年度予算額	29年度予算額	増減	備考
	管理費支出合計	2,810,000	2,555,000	255,000	
	給料手当	220,000	220,000	0	
	臨時雇賃金	120,000	140,000	△ 20,000	
	退職給付費用	0	0	0	
	福利厚生費	95,000	85,000	10,000	
	会議費	60,000	60,000	0	
	旅費交通費	550,000	500,000	50,000	
	通信運搬費	385,000	200,000	185,000	
	消耗什器備品費	30,000	50,000	△ 20,000	
	消耗品費	100,000	100,000	0	
	修繕費	30,000	30,000	0	
	筆耕印刷費	100,000	100,000	0	
	光熱水料費	180,000	135,000	45,000	
	調査費	0	0	0	
管理費	賃借料	500,000	500,000	0	
	保険料	0	0	0	
	諸謝金	0	0	0	
	諸会費	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	租税公課	5,000	5,000	0	
	渉外費	0	0	0	
	表彰制度運営費	0	0	0	
	委託費	300,000	300,000	0	
	広報費	0	20,000	△ 20,000	
	慶弔費	100,000	70,000	30,000	
	図書費	10,000	10,000	0	
	保守料	20,000	20,000	0	
	雑費	5,000	10,000	△ 5,000	
	当期支出合計 (C)	24,103,000	22,758,000	1,345,000	
	当期収支差額 (A) - (C)	0	0	0	
	次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0	

【別表G】収支予算の事業別区分経理の内訳表

科 目	公1 衛生思想		公2 精度管理		公3 学術		公益		共1 会員資質		共2 広報		共益		管理費		H30予算合計	H29予算合計
	H30予算	H29予算	H30予算	H29予算	H30予算	H29予算	H30予算	H29小計	H30予算	H29予算	H30予算	H29予算	H30予算	H29小計	H30予算	H29予算		
I 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
受取会費	2,440,000	2,480,000	1,180,000	910,000	3,605,000	4,220,000	7,225,000	7,610,000	1,760,000	1,500,000	3,073,000	2,673,000	4,833,000	4,173,000	2,722,000	2,467,000	14,780,000	14,250,000
正会員受取会費	1,140,000	1,180,000	580,000	500,000	2,305,000	2,680,000	4,025,000	4,360,000	1,760,000	1,500,000	3,073,000	2,673,000	4,833,000	4,173,000	2,722,000	2,467,000	11,580,000	11,000,000
賛助会費受取会費	1,300,000	1,300,000	600,000	410,000	1,300,000	1,540,000	3,200,000	3,250,000					0	0			3,200,000	3,250,000
事業収益	50,000	50,000	3,500,000	3,500,000	2,435,000	1,600,000	5,985,000	5,150,000	750,000	720,000	550,000	550,000	1,300,000	1,270,000			7,285,000	6,420,000
参加費収益			3,500,000	3,500,000			3,500,000	3,500,000					0	0			3,500,000	3,500,000
広告収益					1,935,000	1,600,000	1,935,000	1,600,000					0	0			1,935,000	1,600,000
受託収益	50,000	50,000					0	0	750,000	720,000			750,000	720,000			750,000	720,000
事務手数料							0	0					0	0			0	0
日臨技受託金							0	0					0	0			0	0
兵庫県医師会			800,000	800,000			800,000	800,000					0	0			800,000	800,000
助成金収益	460,000	460,000	40,000	40,000	600,000	600,000	1,100,000	1,100,000					0	0			1,100,000	1,100,000
日臨技助成金	460,000	460,000	40,000	40,000	600,000	600,000	1,100,000	1,100,000					0	0			1,100,000	1,100,000
受取寄付金	50,000	100,000		0			50,000	100,000					0	0			50,000	100,000
受取寄付金	50,000	100,000		0			50,000	100,000					0	0			50,000	100,000
雑収益	0	0		0			0	0					0	0	8,000	8,000	8,000	8,000
受取利息							0	0					0	0	3,000	1,000	3,000	1,000
雑収入							0	0				0	0	0	5,000	7,000	5,000	7,000
経常収益計	3,000,000	3,090,000	5,520,000	5,250,000	6,840,000	6,420,000	15,160,000	14,760,000	2,510,000	2,220,000	3,623,000	3,223,000	6,133,000	5,443,000	2,810,000	2,555,000	24,103,000	22,758,000
(2) 経常費用																		
事業費																		
給料手当	450,000	450,000	500,000	500,000	410,000	410,000	1,360,000	1,360,000	200,000	200,000	220,000	220,000	420,000	420,000	220,000	220,000	2,000,000	2,000,000
臨時雇賃金	480,000	480,000	400,000	440,000	450,000	450,000	1,330,000	1,370,000	200,000	200,000	150,000	150,000	350,000	350,000	120,000	140,000	1,800,000	1,860,000
退職給付費用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	200,000	200,000	140,000	140,000	200,000	200,000	540,000	540,000	100,000	100,000	60,000	60,000	160,000	160,000	95,000	85,000	795,000	785,000
会議費	100,000	100,000	50,000	50,000	450,000	350,000	600,000	500,000	400,000	450,000	150,000	150,000	550,000	600,000	60,000	60,000	1,210,000	1,160,000
旅費交通費	410,000	430,000	550,000	400,000	1,300,000	1,100,000	2,260,000	1,930,000	200,000	150,000	120,000	120,000	320,000	270,000	550,000	500,000	3,130,000	2,700,000
通信運搬費	30,000	40,000	300,000	250,000	30,000	20,000	360,000	310,000	10,000	10,000	800,000	800,000	810,000	810,000	385,000	200,000	1,555,000	1,320,000
消耗什器備品費	0	0	50,000	50,000	100,000	100,000	150,000	150,000	0	0	73,000	73,000	73,000	73,000	30,000	50,000	253,000	273,000
消耗品費	180,000	200,000	2,200,000	2,200,000	560,000	850,000	2,940,000	3,250,000	340,000	70,000	350,000	150,000	690,000	220,000	100,000	100,000	3,730,000	3,570,000
修繕費	0	0	30,000	30,000	20,000	20,000	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000	80,000	80,000
筆耕印刷費	60,000	100,000	600,000	500,000	278,000	50,000	938,000	650,000	100,000	100,000	1,500,000	1,300,000	1,600,000	1,400,000	100,000	100,000	2,638,000	2,150,000
光熱水料費	50,000	50,000	70,000	70,000	130,000	130,000	250,000	250,000	50,000	50,000	40,000	40,000	90,000	90,000	180,000	135,000	520,000	475,000
調査費	30,000	30,000	0	0	0	0	30,000	30,000	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	0	0	40,000	40,000
賃借料	830,000	830,000	430,000	430,000	1,820,000	1,820,000	3,080,000	3,080,000	600,000	600,000	150,000	150,000	750,000	750,000	500,000	500,000	4,330,000	4,330,000
保険料	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
諸謝金	90,000	100,000	40,000	30,000	800,000	840,000	930,000	970,000	70,000	60,000	0	0	70,000	60,000	0	0	1,000,000	1,030,000
諸会費	10,000	10,000	0	0	20,000	20,000	30,000	30,000	10,000	10,000	0	0	10,000	10,000	0	0	40,000	40,000
負担金	30,000	30,000	0	0	0	0	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000	5,000	5,000
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
表彰制度運営費	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000	0	0	200,000	200,000	0	0	200,000	200,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000	300,000	300,000
広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	70,000	100,000	70,000
図書費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000	10,000	10,000
保守料	20,000	20,000	150,000	150,000	50,000	50,000	220,000	220,000	10,000	10,000	10,000	10,000	20,000	20,000	20,000	20,000	260,000	260,000
雑費	20,000	10,000	10,000	10,000	22,000	10,000	52,000	30,000	10,000	0	0	0	10,000	0	5,000	10,000	67,000	40,000
経常費用計	3,000,000	3,090,000	5,520,000	5,250,000	6,840,000	6,420,000	15,160,000	14,760,000	2,510,000	2,220,000	3,623,000	3,223,000	6,133,000	5,443,000	2,810,000	2,555,000	24,103,000	22,758,000